

令和2年度 東区教育ミーティング 会議録概要

開催日時	令和3年1月28日（木）午後2時から午後3時まで
会 場	東区プラザホール
出席者	<p>東区自治協議会委員 23名（欠席5名）</p> <p>教育委員：山倉茂美委員、市嶋洋介委員</p> <p>事務局：教育総務課長、学校支援課長補佐、学校支援課指導主事 保健給食課長補佐、東区教育支援センター所長他2名</p> <p>東区役所：東区区長</p> <p>議 員：3名</p> <p>傍 聴 者：1名</p> <p>報道記者：0名</p>
議 事	<p>1 開会</p> <p>2 教育委員挨拶</p>
山倉 教育委員	<p>東区担当の教育委員をさせていただきます山倉茂美と申します。本日はよろしくお申し上げます。先日、学校訪問をした際に、校長先生のご説明で、「東区の生徒の作品展を東区プラザで行っていただいた」とおっしゃっていました。それが、東区自治協議会の皆様のご提案があつての開催であつたともお聞きしました。本当に地域の子どものことを考えてくださっているのだと感じて、感謝しております。子どもたちに関してですが、校長先生方のお話をお聞きしますと、だいたい同じようなことをおっしゃいます。それは、子どもたちは限られた中でこそ、楽しんだり、工夫したりして活動しているということです。子どもたちがコロナに負けずに元気に活動している姿を見られて本当によかったと思っております。今日の区教育ミーティングは、GIGAスクールの関係、それからコロナの関係での説明が主になってしまいますし、1時間という短い時間ではございますが、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
市嶋 教育委員	<p>東区担当教育委員をさせていただきます市嶋洋介と申します。本日はよろしくお願いいたします。本日はまたお忙しいところ貴重なお時間をつくっていただきまして本当にありがとうございます。この区教育ミーティングは、新潟市の教育の方向性や、これからどういったことが課題になっていくのかということや地域の皆様と一緒に考え、作り上げていくという目的で地域開催を進めております。今はご存じのとおり昨年から続いておりますコロナウイルスによって、お仕事や、地域の活動、また学校においても本当にいろいろな影響が出ておまして、子どもたちの学校生活も様々な我慢を強いられながら生活していると書かれたメールを見させていただく機会がございます。特に、子どもたちも先生方もマスクをして生活していますので、お</p>

	<p>互いの表情が見えづらいということで、子どもにとって本当は勉強よりも大事かもしれない社会性を育てていくための人との関わりを少し自粛しなければいけないのかと私自身すごく心配しているものであります。そんな中、学校参観に行く機会がございまして、6年生の女の子が地域のボランティアの皆様へ感謝の手紙を読んでいたのですけれども、その中で、その子は「コロナ禍のこんな時代だからこそ友達と話したり、授業ができたりするありがたみを感じることができた一年でした。」と発表していました。私も子どもたちに当たり前の生活を願う者の一人として非常に感じるものが多くありました。このコロナ禍は続きそうですけれども、この生活の中でしっかり子どもたちの健康を守っていくということと、また新しい教育の中でタブレットを使った教育の在り方についてこのあと説明がございまして、皆様からも気になった点、感じたことですか、忌憚のないご意見をいただきますようよろしくお願いいたします。簡単ではございますがご挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願いいたします。</p>
議 事	<p>3 説明</p> <p>(1) これからの時代の学校教育について (タブレットを活用した授業)</p> <p>(2) 新しい生活様式を踏まえた学校運営について</p> <p>(3) 質疑応答</p> <p>※ (1) (2) の説明内容は会議資料を参照</p>
司 会	<p>これより質疑応答に入ります。ただ今の説明でご意見、ご質問がある方は挙手をお願いします。また、ご発言の際は団体名とお名前をお聞かせください。</p>
自治協委員	<p>最初に、タブレットのことについてお聞きします。子どもたちはスマホ世代ということで、かなり子どもの視力が心配されます。さらにタブレットも扱うとなると視力が落ちていく可能性はないのかということです。もう一つは、文字は端末を打って入れますから、ペンを使わない。ペンを使わないので文字が書けなくなりはないか。普通のペンが使えなくなるのか。この二点についてお願いします。</p>
学校支援課	<p>一つ目は視力のこと。二つ目はペンが使えなくなるのではないかとということとお聞きしました。視力については、全く関係ないとは言い切れないと思っています。長時間扱うことによって視力低下が心配されます。教育委員会としては、今回、ご家庭に確認書を書いてもらうのですが、その中にQ&Aを付けまして、例えば連続使用は30分以内にしてください、30分経ったら休憩、とお願いをしています。注意喚起しかできないのですが、そのようなお願いをしています。二つ目の文字を書くことについては、ペンを使って入</p>

	<p>力するツールがあります。鉛筆ではなく、少し違うかもしれませんが、百円ショップでも売っているものです。東中野山小ではやっているという話でした。選択して使うように各学校にお願いしています。</p>
<p>自治協委員</p>	<p>家庭での Wi-Fi の接続なのですが、タブレットは家庭に持って帰るということですが、新潟市は Wi-Fi の普及率は高いのですが、低所得者、母子家庭等、インターネット・Wi-Fi 環境にない家庭もあります。こういう家庭への補助金とか、何か考えておられますか。</p>
<p>学校支援課</p>	<p>通信費の補助金と Wi-Fi 環境合わせでのご質問かと思えますけれども、Wi-Fi ルーターについてはこのたび 12 月議会を通していただきまして、それは貸与するようにしました。7 月に行ったアンケート調査では、市内小中学生の 19%がそれを必要とするとのことでしたので、今、発注・入札をかけていて、市内全部で約 12,000 台の Wi-Fi ルーターを市として貸与できるよう準備しています。ただ、通信費につきましては議論していただいていますけれども、なかなか市の財政状況もあり、支援できていないところです。以上です。</p>
<p>自治協委員</p>	<p>こういう話を初めて聞いたものですから、ちょっと的外れかもしれませんが、一点目は、基礎学力が非常に低い高校生、大学生がいるということがだいぶ前から言われています。ゆとり教育がやり玉に挙げられました。具体的にはごく少数でしょうけれども、四則計算がうまくできない大学生がいるとか、2分の1+3分の1が5分の2だという分数計算をやる中高生がいるとかいうようなことが指摘されることがありました。誰でも確実に身に付けさせたい基礎学力を獲得するという点についてこの学習、手法は効果があるのでしょうか。それが第一点。第二点は教員も含まれているという説明がありましたが、その辺については先ほど触れられていなかったようなので、ごく簡単にその点についてもご説明いただきたい。</p>
<p>学校支援課</p>	<p>児童生徒一人一人に対するものと、教職員一人一人に対するものと思います。まず一点目、児童生徒については、これまではみんなが一斉に同じ課題をやるという感じだったのですが、タブレットを使えば、それぞれがそれぞれのことをできるということです。だから、極端な話、三年生の子でももう一回二年生のことを振り返ってやることもできる。教室に先生は一人で一斉学習しかできないのですけれども、個人では二年生に戻ってやってみようかなとやることができる。今まではそれさえできなかったのですが、それができるようになる可能性があるということ。これが一つ。また、家に帰ってつなげば、三年生が二年生の内容や一年生の内容でも復習を行うことができ</p>

	<p>る。二つ目のことですが、教職員に関してですが、私も教職員からたくさんお話を伺いました。私も五十代ですが、タブレットの操作に抵抗のある世代もいると思うのですが、市教委としては、インターネットに Web を作りしました。新潟市GIGAスクールサポーターで検索していただくと誰でも入れる Web です。今、全国からも注目されています。そこには、単純に、iPad のスイッチはどこですかというところから全部出ています。どんな人にもやりやすくしてあります。そうやって教職員にも個別対応をこちらでやっっていこうと考えています。</p>
<p>自治協委員</p>	<p>評価のことはどのような形になりますでしょうか。教えてください。</p>
<p>学校支援課</p>	<p>評価ということですね。五段階とかABCとか。評価というのは、今までと変わりはありません。今、指導要領が変わり、文部科学省では、どちらかという今までの教育は、技能習得とっている、どれだけちゃんとできるか、そうしたつもりはないのですが、どちらかというそういう形だったのですが、今度は、資質・能力ベースで子どもたちが何を学ぶか、何ができるようになるか、どういうことが分かっているかということを見ていき、質的に深まりを評価しましょうとなってきています。小学校は今年度、中学校は来年度から変わってきています。学んだ教科書の中だけではなく社会に出たときも学び方が使えるような人間になってほしいということで私たちも学校もすべてやっているところです。教室から出た瞬間にシュンとなってどうしていいか分からないという子どもたちではなく、どこで生きていっても生き抜く力を学んでほしい。その時に、今までですと先生方が課題を出して、プリントとかテストで評価する形が多かったのですが、今度、さっき言ったタブレットで提出ということにすれば、確実に全員分が出てくるわけです。今までは授業をやって、教師が回って観察したのをメモしていたのですけれども、今度は確実にものが出てくるので見取ることができる。それから、評価というのは、子どもたちのために返すのが評価ですから、みんな全員のものをフォーオールで今の様子を見て、次の時間に返して、最終的には評価を行うのですけれども、適切な評価を一人一人に対しておくことができる。そういうふうにして子どもたちを伸ばしてあげるのがこれからの評価と思っています。よろしいでしょうか。</p>
<p>自治協委員</p>	<p>タブレット端末の持ち帰りのことについてお伺いしたいのですが。以前に比べて、教科書や資料などの子どもたちの持ち物の数が増えて、学期末や週末、だいたひ荷物が増えていると思いますが。この持ち帰りに関して、持ち帰ることによって皆さん平等に子どもたちが学習できることは大変いいと思うのですが、その辺はどのようにされているのですかと思ってお聞きしたいと</p>

<p>学校支援課</p>	<p>思います。よろしくお願いします。</p> <p>持ち帰りの重さの件ですけれども、資料集とかがかさばるのですよね。正直、まだ始まったばかりでこういうふうにして学校はやりますとは決まっていはいないです。ただ、それに配慮してくださいとだけは学校には言っております。現状は、今申し上げたように、今月から教室でまさに授業開きとって、操作はこういうふうにするのですよと、始まったばかりです。すぐに持ち帰りとは今のところはならないのですが、早いところは出てくる段階です。その際に、おっしゃったように、小学校一年生・二年生が教科書を持ち、そのうえタブレットもとなると決して軽くはなく、負担だと思うので、私は中学校の教員でしたので、「置き勉するな」「机の中は全部空」と言っていたのですが、その時代は終わるのかなと思っています。その辺に配慮して、「持ち帰りさせてください。置き勉にさせてください。」と学校に言っていこうかなと思います。よろしいでしょうか。</p>
<p>自治協委員</p>	<p>今これを見ていますと、すごく、たくましく生きる力の養成とか、立派な言葉があるのですけれども、これは、言葉もいいのですけれども、これをP T AのPの方にもう少し指導をお願いしたいと思っていますのでその辺をよろしくお願いします。特に「タブレットの端末活用に関わる主なお願い」とありますが、これは無理と思います。特に若いP T Aの方は。だからもう少し何か言葉を考えて通じるようにしていただきたいと思っています。それから、もう一つなのですけれども、全児童にタブレットを使う訳ですか。(そうです。全児童生徒。小一から中三まで) じゃあ、学期末試験とかもタブレットで行うわけですか。入試まで。(そこまではまだ) 初期段階では分からないと言うことですね。はい。分かりました。ありがとうございました。</p>
<p>学校支援課</p>	<p>前半の方はいただいたエールかと思っていますので、そういうふうなことで、市教委もいい意味で訴えていきたいと思っていますし、皆様のご協力を願います。</p>
<p>議 事</p>	<p>4 東区自治協議会会長挨拶</p>
<p>自治協議会 会長</p>	<p>本日の教育ミーティングでは、山倉教育委員、市嶋教育委員をはじめ、教育委員会事務局の皆さんからご出席いただき、誠にありがとうございました。教育委員会の皆さんからは、今年度の教育委員会の施策、特に「新潟市G I G Aスクール構想」について、丁寧な説明をいただきました。また、新型コロナウイルス感染症対策として、「新しい生活様式を踏まえた学校運営について」ご説明をいただきました。学校が取組をすすめている最新の情報を得ることができました。また、昨年来心配しているところの、新型コロナウイルス感染症予防対策について学校の対応を知ることができました。ありがとうご</p>

	<p>ございました。東区では、それぞれの学校区で、地域と学校が深く連携をとりながら、教育活動を進めています。地域のかげがえのない宝である子どもたちの健全育成のため、私たち東区自治協議会といたしましても、惜しみなく学校に協力し、がんばっているところでございます。まさに、教育委員会の目指す「学・社・民の融合による教育」がここ東区において、日々展開されているのです。東区自治協議会は、今後とも、各委員が自らの役割を自覚し、知恵を出し合い、子どもたちのために活動を続けてまいる所存です。本日は皆さま、たいへんありがとうございました。</p>
議 事	5 閉会
司 会	<p>以上をもちまして、令和2年度東区教育ミーティングを閉会いたします。皆さま、長時間にわたりありがとうございました。</p>